

平成19年5月7日

各 位

株式会社三井住友銀行

「生体認証ICキャッシュカード」利用可能場所の拡大について

株式会社三井住友銀行（頭取：奥 正之）は、平成19年5月6日（日）より、みずほ銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行と生体認証対応ATMの相互利用を開始しました。

また、本年度中に生体認証対応ATMを約1,600台増設する計画です。これらの利用チャネルの拡大により、生体認証ICキャッシュカードの利便性を向上させてまいります。

1. みずほ銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行との生体認証対応ATM相互利用

平成19年5月6日（日）より、当行の生体認証ICキャッシュカードが、みずほ銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行の生体認証対応ATMでもご利用いただけるようになり、一層便利になりました。また、当行と同じ指静脈認証を採用している他の金融機関とも、順次相互利用を拡大していく予定です。これにより、当行の本支店ATMとコンビニa m / p mに設置の@BANK、および日本郵政公社に限られていた生体認証ICキャッシュカードの利用可能ATM台数が飛躍的に拡大いたします。

2. 生体認証対応ATMの台数の拡大

平成19年3月末時点で、店舗外ATMコーナーを含む当行の2,215全拠点に生体認証対応ATMの設置を完了しております。

平成19年度は約1,600台の生体認証対応ATMを増設する計画で、当行ATMの生体認証対応率(台数ベース)は平成19年3月末時点の約56%から、平成20年3月末時点には約80%になる見込みです。

当行では、引き続きキャッシュカード取引のセキュリティ強化を図るとともに、お客さまのさらなる利便性向上に取り組んでまいります。

以 上

<ご参考1> 生体認証対応ATMの台数の拡大について

	平成19年3月末時点			平成20年3月末時点 (計画)
	ATM設置 拠点数	うち生体認証対応 ATM設置済の拠点数	生体認証対応 ATM台数	生体認証対応 ATM台数
本支店ATM	2,215	2,215	3,761	約5,400
うち@BANK	957	957	971	(既に全台対応済み)

- ・@BANKはコンビニa m / p mに設置している当行ATMです(ただし福岡県内設置分を除く)。

<ご参考2> 当行の生体認証ICキャッシュカードに関する主な取り組み

時期	具体的内容
平成17年2月	<u>「ICキャッシュカード」の発行開始</u> ・IC対応ATMを有人店舗に1台以上設置しました。
平成17年12月	<u>「生体認証ICキャッシュカード」の発行開始</u> ・生体認証対応ATMを有人店舗に2台以上設置しました。
平成18年3月	<u>@BANK全台を生体認証対応ATMに改造完了</u> (福岡県の@BANKは除きます)
平成18年10月	<u>日本郵政公社との生体認証対応ATMの相互利用開始</u> ・日本郵政公社の生体認証対応ATMで、当行の生体認証ICキャッシュカードのご利用を可能としました。
平成19年1月	<u>「生体認証ICキャッシュカード」の利用手数料無料化</u> ・初回発行時と5年毎のカード更新時の手数料(1枚1,050円税込)を無料化しました。
平成19年3月	<u>当行の全拠点(2,215拠点)に生体認証対応ATMを設置完了</u> (生体認証対応ATM台数は3,761台)
平成19年5月 【本件】	<u>みずほ銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行との生体認証対応ATMの相互利用開始</u>